

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年11月25日

計画の名称	富士市水道事業耐震化計画												
計画の期間	令和 0 7 年度 ～ 令和 1 1 年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	富士市												
計画の目標	安心・安全な水道水を持続的に供給していくため、老朽化した導水管及び送水管の耐震化を図り、災害に強く安定した水道施設整備を推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	570	A	570	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R7当初)	(R9末)	(R11末)
1	導水管及び送水管における耐震適合率の向上			
	耐震化指標	55%	58%	61%
	耐震適合率(%) = 耐震適合性のある導水管及び送水管 / 導水管及び送水管の総延長×100			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		R07	R08	R09	R10	R11													
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																	
水道・下水道事業	A07-001	水道	一般	富士市	直接	富士市	－	－	水道管路緊急改善事業	導水管の耐震化L=2.1km 送水管の耐震化L=1.5km	富士市	■	■	■	■	■	570	－	
											小計						570		
											合計						570		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R07				
配分額 (a)	16				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	16				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	16				
うち未契約繰越額(g)	16				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	100				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	補正予算対応のため				

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	富士市水道事業耐震化計画		
計画の期間	令和7年度 ～ 令和11年度 (5年間)	交付対象	富士市

